

平成26年度事業計画

1 普及啓発事業

(1) 賛助会員の拡大

がん征圧運動に協力していただく賛助会員（維持会員）の拡大に努める。

(2) がん征圧月間運動

がんに関する正しい知識の普及、及びがん検診事業の拡大をはかるため、「北海道がん征圧・がん検診受診促進月間」を9月及び10月とし、具体的な取組みとして

ア 北海道庁ロビーにおいて「がん予防パネル展」を開催する。

イ 婦人団体と街頭連携し、街頭PRを実施する。

ウ 報道機関とれ連携し、新聞・テレビ・ラジオ等メディアを通じてがん征圧月間のPRを実施する。

(3) がん予防道民大会

がんに関する正しい知識を広く道民に普及することにより、がん予防活動の実践とがん検診事業の進展を図ることを目的として、昭和40年以来、がん征圧月間の中心行事として全道各地で開催している。

今年は北海道、北海道健康づくり財団、及び釧路市と共催し次により開催する。

期 日	10月24日(金)
開催場所	釧路市観光国際交流センター
主 催	北海道・北海道健康づくり財団・釧路市・北海道対がん協会

(4) 啓発セミナー

ア がん予防学級

一般市民を対象に、がんに関する正しい知識の普及を図るため、次によりがん予防学級を開催する。

年 間	4コース（札幌1コース、旭川1コース、釧路2コース 釧路は、釧路市と帯広市にて各1コース開催）
-----	--

開催場所 札幌・旭川・釧路各センター会議室など

イ 北海道家族の健康をまもる講習会

結核予防会北海道支部、北海道健康をまもる地域団体連合会、北海道食生活改善推進員団体連絡協会及び当会を含めた4団体の共催により、7月4～5日の2日間美瑛町国立大雪青少年交流の家において、がん等生活習慣病に関する講習会を開催する。

ウ 講演会等

がん征圧月間（9月）・がん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーンの運動期間（10月）において重点的に講演会を開催するほか、市町村・事業所・町内会等の要望により随時開催する。

(5) がん対策の概況の発刊

がん対策の概況については、昭和45年から毎年発刊しているが、本年度も内容を充実し、7月に発刊する。

(6) その他情報発信

ア 機関誌「しらかば」の発刊

北海道対がん協会の機関紙である「しらかば」の内容の充実をはかり、市町村、賛助会員の方々の情報源として魅力あるものにするるとともに、年に3回の発刊を行う。

また、広く一般の方々に見ていただく為にホ - ムペ - ジに掲載する。

イ ホームページの充実

近年、インタ - ネットが年齢を問わず活発に利用されていることから、本年度もホームページの充実を図り、新しい情報の提供に努め、当会事業の積極的周知とがんの知識普及を図る。

ウ メディアの活用

新聞・テレビ・ラジオ等メディア及び市町村広報等を通じてがん予防の知識普及に努める。

(7) 普及啓発の推進

ア 地区組織との連携

がんに関する正しい知識の普及、及びがん検診事業の拡大を図るため、各種団体・地区組織と連携を密にする。

イ 企業との連携

巡回セミナー・ピンクリボン運動を通じて企業と業務連携し、がんの知識の普及及び検診の拡大を図る。

ウ ボランティア団体への支援

ピンクリボン運動の活動等に取り組んでいる市民団体を支援し、その団体の協力のもと検診の拡大を図る。

エ 健康まつり等への参加

北海道健康づくり実行委員会の主催団体として参加し、広く道民に啓蒙活動を実施する。
各市町村が行なう健康まつり等に協力し参加者へ啓蒙活動を実施する。

オ パンフレット、リーフレット、ポスター等

パンフレット、リーフレット、ポスター等を作成配布し、がんに関する正しい知識の普及、及びがん検診事業の拡大を図る。

(8) 各種がん対策会議

がん検診事業を拡大し受診率の向上をはかるため、次の通り会議を開催する。

ア がん対策推進会議

次年度の事業計画を円滑に推進するため、北海道と共催で、保健所・市町村・事業所関係者を対象に「がん対策推進会議」を10月に開催する。

イ 日本対がん協会 東北・北海道ブロック会議

北海道・東北6支部において事業推進及び協会の運営状況等についての情報交換を行うため、毎年開催されており、本年度は10月に北海道で開催する。

ウ 各センター所在市と北海道対がん協会とのがん検診打ち合わせ会議

がん検診を、円滑かつ効率的に実施するため、各センターが所在する札幌市、旭川市、釧路市と打ち合わせ会議を開催し、必要事項を協議する。

(9) 受診率の向上

ア 受診率向上委員会を開催し充実強化を図る

検診の受診率の向上を図るための方策について協議を行い、新たな方策に取り組む。

イ 計画検診の勧奨

受診の動機付けとして、胃がん検診では60歳・子宮がん検診については30歳の年齢の方に、官製ハガキによる計画検診の実施を全市町村に勧奨する。

ウ 未受診者への検診勧奨

新聞折り込みチラシ・未受診者勧奨ハガキ・電話等を活用し、一度も受診していない方や、当年度未受診者・1年未受診者・2年未受診者・3年未受診者、無料クーポン未受診者への働きかけを積極的にすすめていく。

エ 事業所などへの検診勧奨

事業所に積極的なアプローチを行い、がん検診の受診拡大を強力にすすめる。

特に、利便性が高い各センター周辺地区・市町村・事業所には重点的に受診勧奨する。

オ 日曜検診の実施

3検診センターで年間のべ18日程度、日曜検診を実施し、平日に受診できない人の受診拡大を図る。

(10) 行政との連携強化

受診率の向上に向けて、北海道をはじめ市町村と連携強化しより一層取組み推進していく。

(11) センター検診の充実

ア センター利用のPR

札幌市・旭川市・釧路市内の町内会へ積極的に検診をPRし、センター利用の受診拡大を図る。

イ 人間ドックの受診拡大

従来の標準コースに加え、CT等精度の高い人間ドックコースを新設し、受診勧奨を積極的に行う。

ウ ホームページからの予約

インターネット予約を推進し、若い方々が予約しやすい環境づくりに努める。

(12) その他

ア がん電話相談事業

がんに対する不安・悩み・疑問など関心を抱く人々からの相談に応じるとともに、がんに関する正しい知識の普及に努める。

イ 小舟会事務局（全国よろこびの会北海道支部）

会員相互の親睦・健康回復の実践を促すことを目的に設立された小舟会（がん患者会）の事務局を担うほか、会が実施するがんを語り合う会、研修会等の活動を側面から支援する。

ウ 禁煙運動への参加

北海道禁煙週間実行委員会に参加し、WHOが提唱する世界禁煙デーを中心とする諸行事に参加・協力する。

エ リボンムーブメント（大学生の子宮頸がんの啓発活動グループ）の活動協力

グループのメンバーの知識普及のための研修会等の協力を行う。

2 検診事業（H26年度計画数）

集団検診事業総括表

（単位：人）

センター別		H.25年度 合計	H.26年度 合計	札 幌	旭 川	釧 路
胃 が ん	検 診 車	89,600	88,010	46,500	27,560	13,950
	検 診 セ ン タ ー	31,200	31,130	17,700	9,000	4,430
	計	120,800	119,140	64,200	36,560	18,380
子 宮 が ん	検 診 車	23,600	22,600	11,700	7,530	3,370
	検 診 セ ン タ ー	45,290	45,420	25,800	14,500	5,120
	計	68,890	68,020	37,500	22,030	8,490
乳 が ん	検 診 車	22,330	21,620	10,860	7,530	3,230
	検 診 セ ン タ ー	47,340	47,500	28,000	14,000	5,500
	計	69,670	69,120	38,860	21,530	8,730
肺 が ん	検 診 車	69,220	68,860	27,800	25,740	15,320
	検 診 セ ン タ ー	29,060	29,220	15,650	8,900	4,670
	計	98,280	98,080	43,450	34,640	19,990
大 腸 が ん	検 診 車	83,480	84,500	48,400	23,330	12,770
	検 診 セ ン タ ー	38,950	39,800	22,200	11,950	5,650
	計	122,430	124,300	70,600	35,280	18,420
小 計	検 診 車	288,230	285,590	145,260	91,690	48,640
	検 診 セ ン タ ー	191,840	193,070	109,350	58,350	25,370
	計	480,070	478,660	254,610	150,040	74,010
前立腺がん	検 診 車	9,070	9,170	3,900	2,600	2,670
	検 診 セ ン タ ー	3,540	4,050	2,400	900	750
	計	12,610	13,220	6,300	3,500	3,420
特定健診	検 診 車	36,490	38,290	16,700	13,700	7,890
	検 診 セ ン タ ー	10,950	11,350	7,700	2,300	1,350
	計	47,440	49,640	24,400	16,000	9,240
定期健康診断	検 診 車	3,470	4,780	2,100	1,400	1,280
	検 診 セ ン タ ー	5,530	5,500	3,400	300	1,800
	計	9,000	10,280	5,500	1,700	3,080
全国健康保険協会 管掌健康保険	検 診 車	270	390	150	180	60
	検 診 セ ン タ ー	5,420	5,440	3,850	720	870
	計	5,690	5,830	4,000	900	930
人間ドック	検 診 車	320	320	-	320	-
	検 診 セ ン タ ー	2,820	2,940	2,000	540	400
	計	3,140	3,260	2,000	860	400
骨 検 診	検 診 車	860	840	750	-	90
	検 診 セ ン タ ー	12,050	11,700	8,600	2,300	800
	計	12,910	12,540	9,350	2,300	890
超音波検査 (婦 人 科)	検 診 車	18,380	17,950	7,900	7,500	2,550
	検 診 セ ン タ ー	43,400	42,950	24,300	14,300	4,350
	計	61,780	60,900	32,200	21,800	6,900
超音波検査 (腹 部)	検 診 車	-	-	-	-	-
	検 診 セ ン タ ー	3,150	3,150	3,150	-	-
	計	3,150	3,150	3,150	-	-
小 計	検 診 車	68,860	71,740	31,500	25,700	14,540
	検 診 セ ン タ ー	86,860	87,080	55,400	21,360	10,320
	計	155,720	158,820	86,900	47,060	24,860
合 計	検 診 車	357,090	357,330	176,760	117,390	63,180
	検 診 セ ン タ ー	278,700	280,150	164,750	79,710	35,690
	計	635,790	637,480	341,510	197,100	98,870

肺がん計画数にはヘリカルCTを含む

3 調査研究事業

(1) 学会研修

日本消化器がん検診学会北海道支部の主催する医師・放射線技師・保健師等の合同学会に参加・協力する。

また、職員の資質の向上をはかるため、各種学会・研究会に参加する。

(2) 厚生労働省「がん対策のための戦略研究事業」

「乳がん検診における超音波検査の有効性を検証するための比較試験」の研究団体として引き続き参加する。